

おうちのはなし

288

庭を抜けてやつてくるいつものあの花の匂い。また、季節が来た。
家の奥から出汁の香りが漂う。毎年、変わらない日常もここにある。
巡つて昔は、たき火の匂いもあつたものだ、今はもう、届かない。



人間の五感

私たち人間はさまざまな刺激を、目や耳・肌・口・鼻で感じています。光を見て、音を聞き、肌合いを感じ、味わい、匂いを嗅ぐことは、視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚の5つの感覚です。これらの感覚が、科学的に研究される中で、ちょっと面白い話しがあります。

視覚は3つ、味覚は5つ、聴覚は7つ、そして触覚は、1つあるいは2つの要素で感じているというのです。

目で見ている光は、さまざまな波長のうち、緑色の波長である555nmを中心にして、約400~700nmの波長の刺激を感じているものです。

見ている色彩は、色の3原色といわれるR(赤)G(緑)B(青)の組み合わせで再現されます。私たちが普段見ているカラーテレビも、拡大してみるとこの3原色で映像を再生されているものです。

口での味わいは、昔から5味といわれています。甘・辛・塩・酸・苦の5つの味です。ほとんどの料理の味も、これらの組み合わせで感じています。子どもの頃に酸味や苦味が苦手なのは、腐ったものや毒を判断するために過敏になっているのだそうです。大人になって分別がつくようになると、酸味や苦味もおいしく感じるようになります。

匂いの家学

—香りがもたらす安らぎの時

- ・匂いの不思議
- ・匂いと思い出
- ・香りが未来を創る

『木の体温』

雪の中、山道を歩いていて不思議に思うことがあります。雪山の中で木々の根っこ部分だけ雪がないです。

周りはこんもりと雪が積もっているのに、です。

もしかしたら木の体温(というのでしょうか?)が雪を溶かしているのでしょうか?

確かに触れてみると雪より木の方があたたかい。

吹きさらしの中にあっても、です。周りが雪で冷え切っていても、木の肌にじっと手を当てていると温度を感じます。

もし、木の体温が根っこ部分の雪を溶かしているのだとしたら、ずっと溶かし続けているのだとしたら、凄



いことだなあと思います。

春先になると山から霧が立ち上がっていることがあります、あれは木の体温が水蒸気になって立ち上っているのでしょうか。

「木はあたたかい」といわれることに妙に得心してしまいます。

無垢材は体温を保てる機能をもっているのでしょうか。

厚みのある檜の無垢材の床に立った時、床がほのあたたかく感じたことがあります。

思わず「床暖房をしてあったのですか?」と訊ねたほどです。

木の専門の方にいろいろと教えていただき、体温のようなほのあたたかさの中で暮らすことができたら気持ちいいだろうなあと思います。

エアコンやストーブに頼っている私からみると、それはとても豊かなあたたかさに思えます。

ママはインテリアコーディネーター

一般社団法人 日本インテリアアントレナード協会 理事長 小川千賀子



香りがもたらす安らぎの時

普段の生活の中でも、消臭剤とか芳香剤などが使われています。匂いは一度気になると鼻につくものです。一方、芳香植物の匂いを使って、ストレスを解消したり心身をリラックスさせるアロマテラピーも流行っています。お香やフレグランスの種類も豊富に揃えられ、生活の中に安らぎの瞬間を演出することができます。匂いの家学を住まいづくりに活かすことはできるのでしょうか。

耳では空気の振動を捉えて、聞き分けています。20Hzから20,000Hzの波長の空気の振動を感じ、その波長を1オクターブの単位で分け、音階を組み合わせて音楽を生み出しました。1オクターブは、ドからシまでの主要7音階で区分しています。

人の肌は精度の高い、圧力センサーのようなものです。精密なセンサーでも計測できない変化を、職人は指先で感じています。温冷点や圧点などもありますが、基本は触れている感覚1つです。

では、鼻で感じる嗅覚というのはどうでしょうか?

匂いを言葉で表現することは難しく、しかも順応することで匂いを感じなくなることもあります。じつは香りについては、まだ未解明の部分が多く残されているのです。

匂いの不思議

嗅覚の仕組みが分かってきたのは近年のことです。2004年のノーベル医学賞で「におい」を認識し記憶するメカニズムを解析したとして、アメリカの2人の科学者、R.アクセル博士とL.B.バッカ博士に賞が与えされました。受賞理由も「人類のもっとも謎に包まれた感覚」の理解を高めたことにあります。

しかも3色・5味・7音階のように単純な組み合わせではなく、約1000種の嗅覚受容体が働いているとあります。さらに他の感覚は脳の視床下部経由で大脑に届くのに対して、嗅覚は大脑辺縁系と連動して大脑の嗅覚野に届きます。

大脑辺縁系は脳の中でも最も古い部位の一つであり、動物に共通する機能として関連している部位です。そして情動や記憶の形成にも関わりの深い部位もあります。つまり人が感じている匂いとは、その人の記憶や思い出とも深い関係にある感覚ということがわかつてきたのです。



香りがもたらす安らぎの時

匂いと思い出

確かに嗅覚は、記憶に直結していると感じことがあります。ある特定の匂いを嗅いた時に、まるでフラッシュバックのように昔の記憶を呼び覚ますことがあります。

たとえば塩素の匂いを嗅ぐと、子どもの頃に一生懸命泳いだ小学校のプールを思い出します。先生が消毒のために白い薬剤を投げ入れていました。

道に水を撒くと、埃が立つような匂いがします。太陽が照りつけたひなたの匂いです。真夏の強い日差しを思い出します。

新聞を開くとインクの匂いがします。この匂いを昔の人は父親の匂いを感じている人も多いようです。

こうした匂いが記憶を呼び覚ます効果のことを、プルースト効果といい、フランスの作家マルセル・プルーストが匂いによって思い出される幼少の記憶を書いた『失われた時を求めて』という小説に由来しています。

匂いによって想起される記憶というのは無意識的なものです。覚えようとしたり、思い出そうとしたりして意識されるものではありません。しかし嗅覚と脳の関係から、私たちはごく普通に生活している中でも、匂いと記憶を脳の中に刻みながら生きています。

また、日本人は匂いについても敏感で、香道という芸術も築き上げました。香道の世界では、香は嗅ぐのではなく聞くといいます。この香道の中でも、源氏香では匂いを源氏物語と重ねて楽しめます。使われるものは六国と呼ばれる6つの香りですが、こうした香道に使われてきたのは、香木であり、木材には色々な匂い成分が含まれています。

匂いと健康

さらに一般的な木の香りにも、人の健康に関するさまざまな効用があることも分かってきました。

木材が放つ芳香のフィトンチッドとは、植物の殺菌作用を指した言葉です。樹木が身を守りながら生長するため、菌や害虫を排除する目的で獲得した能力のひとつです。

この樹木が出すフィトンチッドが溢れている森林浴をすれば、人は生き返ったような気持ちになります。木の香りにはリラックスしたり、ストレスを解消したりする効果があります。しかも、フィトンチッドの含有量は日本の木材の方が多いといわれます。

木の匂いといえばヒノキです。ヒノキの香りには鎮静作用があることが、脳波の測定から明らかになっています。昔から憧れになっているヒノキ風呂は、気分を安らげ疲れをとるベストな組み合わせです。

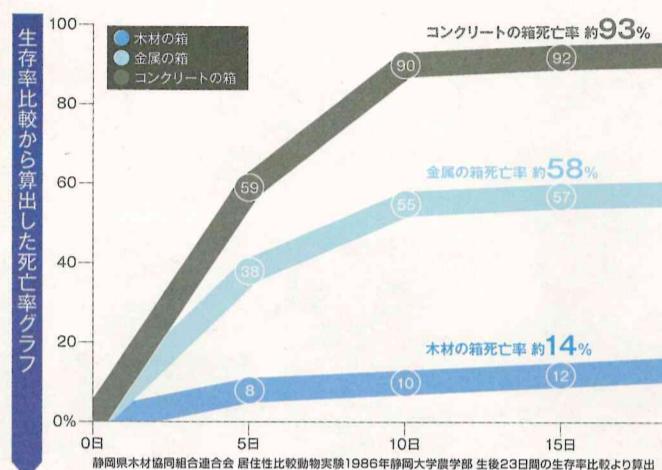
また、スギの香りが睡眠促進に効果があるという実験も行われています。スギの香り成分であるセドロールと睡眠に関する実験です。セドロールの匂いがあるのとないのとでは、総睡眠時間も睡眠効率も変わります。スギの香りによって睡眠の質が良くなっているのです。



日本の線香は、古来、杉の葉から作られてきました。乾燥させて挽いたものに水を加えて固めるだけで、杉の葉のヤニ成分で固まり線香になります。こうした香にも気持ちを落ち着かせる効果があります。

1986年に静岡大学農学部が行った有名なハツカネズミの生存実験があります。木製と金属製・コンクリート製のケージで、幼いハツカネズミを飼育し、20日後の生存率を比較しました。もちろん湿度や温度や給餌の条件は同じです。

結果は、木製のケージでは85%が生存し、金属製では約40%、コンクリートでは7%しか生き残りませんでした。温熱環境によってコンクリートでは体温を奪われた母ネズミが授乳をやめたなど、多くの原因があると思われますが、木の香りによるストレス解消も要素のひとつにあるのではないかでしょうか。この生存率のデータを反転させて死亡率のグラフにしてみると、もっとショックです。



金属やコンクリートの匂いには、動物を安らかにしてくれる匂い成分はありません。嗅覚は他の感覚とは違い、脳に直結して動物の本能にも直接的に影響を及ぼす感覚です。動物が生存するために最初に身につけてきた感覚だからこそ、臭覚は本能に近いのです。まさに、生きるための感覚が嗅覚なのです。

その後も、木製のケージのネズミは温和で、コンクリートのケージのネズミはストレスが高まり攻撃的になっていました。

木の匂いがする家

香りと住まいを考えるのには、木の匂いのする家は、最も大切な家づくりのポイントになるかも知れません。

しかし、昨今の住宅に匂いを設計することは、意外と難しいことです。匂いについては、むしろ消臭の方向にあるといつても過言ではありません。

それは、今住まわれている住空間を見渡していただいてもわかると思います。多くがビニールクロスで仕上げられ、いつの間にか私たちは匂いのしない化学物質で囲まれた現代的な空間に居ることに気づかされます。



残念ながら床にフローリングを採用しても、傷の予防や質感を統一するために厚く塗装された現代のフローリングでは、新築時でも木の匂いがすることは少くなりました。そして、人工的な芳香剤で作られた匂いの環境に慣れされてしまいました。

また、珪藻土や漆喰などのオーガニックな素材は、匂いを吸収する機能もあります。せっかくの木の匂いを活かそうとしても、実際には意外と押さえられてしまうこともあります。

香りが未来を創る

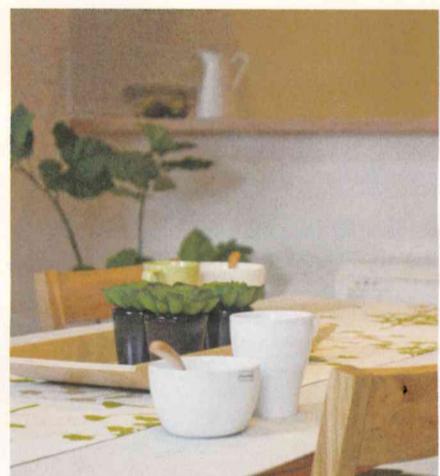
日本人は、古来より木の家を好んでいました。しかも、いたずらに塗装を重

ねず、木そのものの肌合いを大切にしてきました。

また、職人さんの技によって削られることで、木の持つ艶の美しさが活かされていました。さらには手をかけて磨かれることで、色が深みを増し、

新しい艶が生まれます。それはとりもなおさず、木の匂いがする家です。

本格的な木造りの家ではなくても、部分的に無垢の木材を使うことで、木の匂いのする家にすることもできます。メンテナンスなど、多少の手間がかかりますが、木の匂いに含まれた不思議な力は、捨てがたいものです。

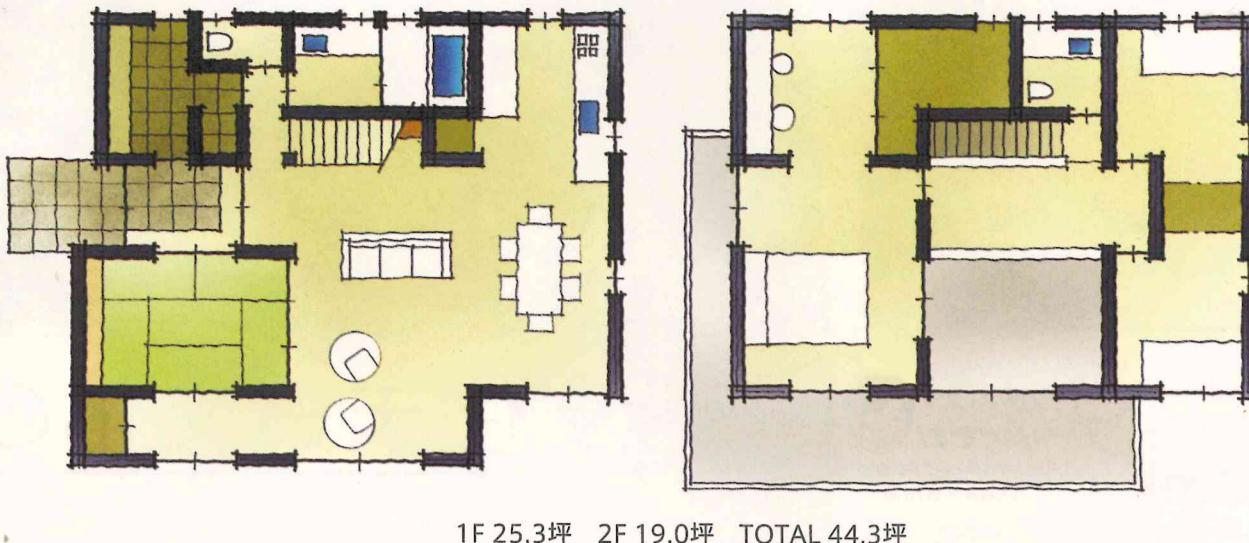


マンション暮らししか経験したことのない高校生が、木の匂いのする家に入った時に「懐かしい匂いがする」という印象を語りました。木の家はまるで日本人の遺伝子に組み込まれている記憶のように感じます。

逆にその意味では、これから育つ子どもやお孫さんを抱えた家庭では、新しい家の香りの経験を重ねることはとても大切なことです。その木の匂いを嗅ぐたびに、親との触れ合いや感じたことを思い出すことでしょう。

たとえば育ってきた実家の風景を思い出す匂いはありませんか。記憶を掘り起こすよりも先に、匂いを思い出すと頭の中に情景が広がってきます。今の家に育ち、大人になってゆく子どもたちのためにも、実家の記憶となる匂いの設計も忘れないでおいて欲しいことです。

ま
二
ナ
ル
マ
ド
リ



新旧の同居

広縁と中廊下のマドリは、典型的な近代の日本住宅の家でした。その中廊下をリビングの空間に取り込み吹抜けを設置すると、急に古臭さを脱皮した家になる。外観も陸屋根の上に片流れ屋根となることによってモダンな印象になる。



タイルスクリーンの抜け感

TVボードに用いたタイルスクリーンによって抜け感が生まれ、空間の広がりを演出します。



リビング

センターテーブル パモウナ/TFC-120Rショコラエルム タイル	虔山/T3W-A
TVボード デザインクラブオリジナル フローリング	朝日ウッドテック/1161
ソファ デザインクラブオリジナル 幅木	トップパン/TE-2014
レース サンゲツ/EK8032	天井クロス
クッション フィスバ/ビスコンテⅡ14002 234 壁クロス	サンゲツ/ZSB733
ラグ モリヨシ/リーガ ベージュ	サンゲツ/ZSB733

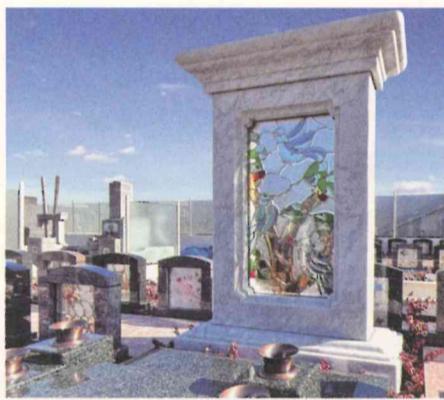
すまレピ[®]
すまいのレシピ

AO3
住まいの
オーダーメイド館

墓石用ピュアステンドグラス

墓といえば石材という概念に一石を投じたステンドグラスです。墓石に嵌め込むことで明るく清らかな印象に仕上がります。

ステンドグラスは豊かな色彩で美しい反面、割れやすいですが、セブンホームのピュア・ステンドグラスは、その不安を解消



しています。ステンドグラスの両面を強化ガラスで挟んだ三層構造で、ハンマーで叩いても割れない強固さです。さらに周囲をアルミ枠で密封の状態を作り、風雨・寒暖差の大きい屋外環境においても結露の心配がありません。

また、石材で裏面が塞がっていても背面にミラーを設置すれば反射して美しく輝きます。

デザインやサイズは自由にできるオーダーメイド。デザイン画から無料で対応してもらえるので、想いを込めた墓石を創ることができます。

株式会社 セブンホーム

ひとに教えたくなる チョッといい話

『亡き母への想いを込めて、オーダーデザインで作りました。母が好きだった「ユリの花」のデザインで打合せをしていく中、「面取りガラス」の採用を勧めてくださったのですが、それが大正解！立体的に光り輝いていて、見ていると気持ちが明るくなれます。強化ガラスの裏面に、「絆」の文字も入れてくださいましたこともありがとうございました。』(お客様のお声より)

●価格: ¥ お見積り ●材質: ステンドグラス(ガラスピース)、強化ガラスケーム(亜鉛合金)
●AO3掲載商品: G-0479_024

www.order403.com/

health & sustainability

ジェボンズのパラドックス

住宅の断熱性向上は、脱炭素化に向けた重要な取り組みの一つです。高度な断熱により、エネルギー消費量を減らし、地球環境に与える負荷を軽減できるはずです。しかし、この取り組みが過剰なエネルギー使用によって逆効果になることもあることをご存知でしょうか。それが「ジェボンズのパラドックス」として知られるようになります。

ス」と呼ばれる現象です。

ジェボンズは、19世紀のイギリスの経済学者で、エネルギー経済学の分野での貢献で知られています。彼の著書の中では、石炭の効率的な利用について論じ、燃料の効率的な使用がむしろ燃料消費を増やす可能性があります。この他にも、「レーバンスの逆説」や「ホットリロード」といった説もあり、技術の進歩が新たなエネルギー需要を生む可能性を示唆しています。



省エネの取り組みや高効率が快適性を生み出し、結果として使用時間が増加することでエネルギー消費量を増やす可能性があります。この他にも、「レーバンスの逆説」や「ホットリロード」といった説もあり、技術の進歩が新たなエネルギー需要を生む可能性を示唆しています。

このパラドックスを考えると、ライフスタイルにおける住まい方こそが、省エネ効果を最大化する鍵になりそうです。断熱性が

上がったからといってエアコンの活用を減らさなければなりません。他にも、省エネ家電の選択や節電習慣の醸成など、日常生活の中での工夫が大きな影響を与えます。

ただ省エネ化した住宅にするだけではなく、ライフスタイル全体を見つめ直すことが伴わなければ、社会の脱炭素は実現しないのです。現実に、国も推進して省エネ住宅が増えているはずなのに、炭素排出量の減少は実現できていません。効果的な省エネと持続可能なライフスタイルの両立こそが、地球環境への貢献となるのです。

おうちのはなし

いつかは建てる、
住まいづくりのための、
情報紙「おうちのはなし」



※発行内容は予告なく変わることがあります。

日本の住宅建設の担い手
住まいづくりの手順
長期優良住宅制度
建てるなら、やっぱり木の家
家歴書の価値
洋風デザイン・和風デザイン
建築費の内訳の見極め方
住まいづくりにかかる諸経費
太陽光発電住宅特集
家庭内事故と対策
これからの住まいと暮らし

⋮

住宅情報紙「おうちのはなし」を
年間購読しませんか？

年間24回発行×単価220円+配送料110円
年間7,920円(税込)

毎月1日・15日頃、ご自宅にお届けいたします。

TEL 03-6272-6434
FAX 03-6272-6449

〒102-0072 日本橋蛎殻町1-3-5 7F
www.ouchi874.org/

一般社団法人 住まい文化研究会

リフォームに、新築に、
住まいづくりのセカンドオピニオンをお届けします。

おうちのはなし 220円(税込)

www.ouchi874.org/

発行人:一般社団法人 住まい文化研究会
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-3-5 7F
主筆 石川新治

おうちの家計簿

こんにちは、
アールです!

L.R.コンサルティング株式会社

代表取締役 吉川浩一

国土交通省から住宅に関する新たな省エネ化支援「子育てエコホーム支援事業」の補助対象の要件や補助額などが公表されました。今年3月末から申請を受け付け、9月末に予算が上限に達した「こどもエコすまい支援事業」に代わるものです。

子育て世帯・若者夫婦世帯による住宅の新築

対象住宅	補助金
① 長期優良住宅	
② ZEH住宅 (強化外皮基準かつ再省エネを)除く一次エネルギー消費量▲20%に適合するもの) ※対象となる住宅の延べ面積は、50m以上240m以下とする	① 100万円/戸 ② 80万円/戸

住宅のリフォーム

対象住宅	補助金
① 住宅の省エネ改修	リフォーム工事内容に応じて定める金額
② 住宅の子育て対応改修 バリアフリー改修 空気清浄機能・換気機能付き エアコン設置工事等 (①の工事を行った場合に限る) ※3省連携事業により住宅の省エネ改修を行う場合は、①の工事を行ったものとして②の工事のみでも補助対象です。	・子育て世帯・若者夫婦 上限 30万円/戸 ・その他世帯 上限 20万円/戸 ※子育て世帯・若者夫婦 世帯が既存住宅購入を伴う場合は60万円/戸 長期優良リフォームを行なう場合は45万円/戸 他世帯は30万円/戸

子育てエコホーム支援事業は、2023(令和5)年度補正予算案に盛り込まれていた「質の高い住宅ストック形成に関する省エネ住宅への支援(仮称)」に該当するもので、予算額は2,100億円となっています。

子育て世帯・若者夫婦世帯はエネルギー価格などの物価高騰の影響を受けやすいうことから、同事業により高い省エネ性能を有する新築住宅の取得や、住宅の省エネ改修などを支援。それにより、政府はこれら世帯などによる省エネ投資を下支えし、2050年カーボンニュートラルの実現、さらには景気浮揚策の1つとしたい考えのようです。

補助対象は注文住宅の新築、新築分譲住宅の購入、リフォームで、いずれも閣議決定した11月2日以降に着手するものとなっています。

補助金額や条件について

は左表を参照してください。



ボタニカル・クリスマス

イギリスやフランスでは、12月が近くと家々のドアに植物を使ったクリスマスリースが掛けられます。リースには古くから希望や再生の意味が込められてきましたが、モミの木に4本のキャンドルとリボン、マツボックリなどを飾ったものを「アドベント(待降節)リース」とよび、テーブルや窓辺に置いてクリスマスを待つのが習慣

になっています。4本のキャンドルはクリスマス前の4週間を表すもので、毎週日曜日に1本ずつ光を灯していきます。

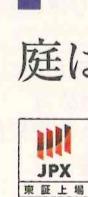
12月25日のクリスマス

当日には、4本すべてに火が灯されます。キャンドルの光は、魔力や災いから身を守る神聖な灯とされ、周りを彩る草木にも永遠の命を連想させる常緑のモミの木やエデンを象徴する赤い実が用いられます。

赤、緑、白の定番クリスマスカラーには次のような意味があります。赤にはキリストの血、太陽。緑には永遠の命と愛。白には純潔。冬の庭や自然の中にも、この3色を見つけることができます。



Takasho



やすらぎのある空間づくり

株式会社タカショー 和歌山県海南市南赤坂20-1

お客様サービスセンター 0120-51-4128

ごい よいにわ タカショー

5th
ROOM®



検索

住まい文化の栄

楼と閣

「作庭記」という、日本最古の庭づくりの本があります。正応第二(1289年)とありますから、今から700年以上も前の書物です。当時の庭づくりは風水を基本としていて、東西南北で定義された青龍・白虎・朱雀・玄武の四神にふさわしい土地となることを目指します。

石を立てることから始まり、主に庭づくりのことが書かれていますが、最後の雑部に興味のある記述があります。

次の下りです。

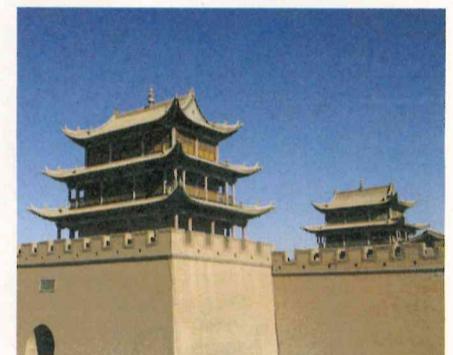
「唐人の家にかならず楼閣あり」

この文章だけでも、少なくとも唐からやってきた人が多くいたということが分かります。13世紀にも、日本とアジアが深い交流の関係にあったことが伺えます。

さらに記述では、楼といるのは庇の短い建物で、閣というのが軒の出の長い建物という説明があります。楼が唐のスタイルの建物であり、閣が日本のスタイルの建物です。つまり、かならず

楼閣があるというのは、中国風と日本風の2棟の家が建てられていたということです。当時、唐から来た人は金持ちだったのでしょうか。

庇の短い楼は、じつは月を眺めるためとあり、長い時間眺められるように庇を短くしたかのようです。一方、閣は日差しと雨を凌ぐために庇を長くしました。



たった、これだけのことですが、多くの想像をかき立ててくれます。飲食店の名前でも、中国料理には楼が多く、日本料理には閣がついているのも分かる気がします。そればかりか、両国で意識していた天体が、月であったか日であったかの違いが、現在の両国の国旗にも現れていると思えば意外と根深い違いなのかも知れません。

しい飾りになります。植物を使ったデコレーションで、ナチュラルなクリスマスの演出を楽しんでみませんか。



イチイ

住宅の生垣などによく見られる常緑針葉樹。別名アララギ。赤い小さな実がなります。タネには毒があるので口に入れないこと。



シンフォリカルポス

樹高1mくらいのスイカズラ科の低木。秋頃から実が付き始め、冬まで長く楽しめます。切り花としても近年人気。



検索